「オリパラー体の埼玉トップアスリート輩出事業」概要

~スポーツ科学を活用したトップアスリート輩出・支援事業~

(1) 彩の国プラチナキッズ

①趣旨

高い身体能力を有する小学生年代のアスリート候補を発掘・認定し、県 競技団体と共にそれらのアスリートが自己の可能性を最大限に拡げられる 環境を整えつつ、競技団体が優れた資質を有する人材の確保に資する支援 を企図した取組

(2)内容

- ・運動能力開発プログラム
- アスリート教育プログラム
- ・保護者サポートプログラム
- ・競技体験プログラム

③対象

· 選考対象: 県内小学4年生

·育成対象:県内小学5·6年生

(2) 彩の国プラチナジュニア

①趣旨

特定の競技に関わる非凡な能力を有する県内中学生年代のアスリートを新たに発掘・認定し、本県のスポーツ資源を活かしたサポートを通じて、それらのアスリートが自己の可能性に挑戦できる環境を整え、世界を目指して活躍するアスリートの輩出を企図した取組

2)内容

- ・スポーツ科学を活用した支援
- ・競技専門トレーニング

(3)対象

・発掘プログラム:県内の小学6年生~中学2年生(ボート、ライフル射

撃、ラグビーフットボール、トライアスロンの適性が

非常に高いと判断された児童・生徒)

・育成プログラム:県内中学1~3年生

(3) 彩の国プラチナアスリート

① 趣旨

国際舞台での活躍が期待される選手たちを強化指定選手とし、スポーツ 科学を活用したサポートを提供する取組

- ②内容
 - ・スポーツ科学を活用した支援(専門家による個別サポート)
- (3)対象
 - ・本県登録選手又は本県内学校在学・出身者であって、本県スポーツ協会 に加盟する競技団体の推薦を受けた者
 - ・令和5年4月1日現在、原則として15歳以上

~埼玉パラドリームアスリート事業~

(4) 埼玉パラドリームアスリート

①趣旨

国際舞台での活躍が期待される選手たちを強化指定選手とし、活動経費の補助やスポーツ科学を活用したサポートを提供する取組

②内容

- ・年間20万円以内の活動経費補助
- ・スポーツ医科学支援講習会の受講
- ・スポーツ科学を活用した支援(専門家による個別サポート)

③対象

- ・本県内に在住、在勤若しくは在学している、本県内に主な活動拠点を有する又は本県内の中学校、高等学校、特別支援学校若しくは大学を卒業 した者
- ・日本パラリンピック委員会加盟競技団体若しくは一般財団法人全日本ろ うあ連盟関係団体又は県内競技団体等の推薦を受けた者